

一般社団法人札幌歯科医師会
令和7年度 第1回学校歯科研修会開催のご案内

演 題 : 「なぜ 学校歯科保健活動が健康教育に有効なのか」

～岐阜県での学校歯科保健活動の取り組み～

講 師 : 公益社団法人日本学校歯科医会

常務理事 荒井 孝仁 先生

場 所 : 札幌会館講堂

(札幌市中央区南7条西10丁目)

日 時 : 9月20日(土) 15:00～17:00

形 式 : ①札幌会館にて聴講

②Zoom ウエビナーによる Web 配信

(①②とも QR コードからお申込みください)



【抄 録】

近年全国的に DMFT 指数が下がり、歯科保健について、う蝕の洪水と言われた時代には有効であったが、この時代学校において取り組む課題ではない、また働き方改革が言われる中で学校職員業務負担が多くなるのではとの事から学校において歯科保健活動を敬遠する学校が多くなっていると聞く。

学校での歯科保健活動を単なるう蝕や歯肉炎を減少させる活動と捉えるのであればそのような考えとなるのであろうと思う。しかし学校における歯科保健活動の目的は単にう蝕や歯肉炎を減らす活動ではなく、「う蝕」「歯肉炎」を教材として、児童・生徒に他律的な健康観から自律的な健康観を教育し生涯に渡る正しい健康観を持てるよう教育する事が学校歯科保健活動の目的である。

その考えを岐阜県では歯科医師会・学校関係者・教育委員会が共有し取り組んだ結果、13年連続文部科学大臣表彰の栄誉を受賞させていただいている。

本講演では岐阜県の学校において特色ある活動を報告するとともに学校関係者、教育委員会との協力体制について発表したいと考えている。

【略 歴】

平成 7年3月 日本大学松戸歯学部卒業

平成 7年4月 日本大学松戸歯学部附属歯科病院勤務

平成 13年4月 荒井歯科医院を開設

岐阜市立木之本小学校学校歯科医 (現在徹明さくら小学校学校統合により校名変更)

※平成 25 年 木之本小学校 文部科学大臣賞受賞

令和 6 年 徹明さくら小学校 文部科学大臣賞受賞

平成 21 年4月～令和元年6月 岐阜県歯科医師会 学校歯科保健委員会委員

令和元年6月～現在 岐阜県歯科医師会 理事 (第一事業部 母子・学校歯科担当)

平成 27 年6月～令和5年6月 日本学校歯科医会 普及委員会委員

令和5年～令和7年6月 日本学校歯科医会 普及委員会委員長

令和7年6月～ 日本学校歯科医会 常務理事